

# 1 アカウミガメ

*Caretta caretta*

(ウミガメ科)

兵庫県ランク:A

環境省ランク:EN

## 種の概要

世界中の温帯域から熱帯域の海域に見られるが、繁殖場所は限定されており、例えば太平洋の北半球部分では、日本の砂浜が唯一の産卵場となっている。背甲は後方に伸びた水滴形で、成体の甲長は60～100cm、孵化幼体の甲長は4cm程度。孵化直後から甲長45cm程度までの個体は日本の沿岸海域を離れて漂流物とともに浮遊生活をしていると考えられ、発見されるのは稀。敷石状に並ぶ鱗板は表面に光沢がなく赤褐色。頭部はアオウミガメ及びタイマイと比較して大型で、前額板は左右対称に2対か、もしくはこれらの接合する中央にさらに1枚が加わる。



## 県内における生息状況及びその他特記事項

洲本市の砂浜海岸で、少数の上陸、産卵記録がある。また本土部の瀬戸内海に面した海岸で衰弱した個体や死体が打ち上げられた記録が十数例ある。

写真提供: 亀崎 直樹

## 保護上の留意点

上陸・産卵記録のある洲本市の砂浜海岸について、車両の乗り入れ等による砂の踏み固め、工事による周辺の海岸線や海底地形の変化が引き起こす海流の変化に伴う砂の流失、さらには海岸近くへの道路や構造物の敷設に伴う夜間の灯火光の増加といった、繁殖活動への阻害要因の増加に留意する必要がある。

## 県内分布

芦屋市、明石市、高砂市、洲本市

## 主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
特殊性	遺伝	
	特殊	○
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	△



【執筆者】太田 英利